



2026年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月5日

上場会社名 新日本電工株式会社 上場取引所 東
コード番号 5563 URL <https://www.nippondenko.co.jp>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）青木 泰
問合せ先責任者 （役職名）執行役員総務部長 （氏名）田中 徹 TEL 03-6860-6800
半期報告書提出予定日 2026年8月5日 配当支払開始予定日 2026年9月11日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2026年1月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期中間期	38,791	1.8	5,252	164.5	△2,913	—	△2,689	—
2025年12月期中間期	38,104	4.4	1,985	△10.3	1,176	2.1	468	△12.2

（注）包括利益 2026年12月期中間期 △1,765百万円（－％） 2025年12月期中間期 914百万円（10.1％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期中間期	△21.55	—
2025年12月期中間期	3.42	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期中間期	93,610	68,424	73.1
2025年12月期	93,414	71,025	76.0

（参考）自己資本 2026年12月期中間期 68,424百万円 2025年12月期 71,025百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	5.00	—	7.00	12.00
2026年12月期	—	5.50			
2026年12月期（予想）			—	11.50	17.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

2025年12月期配当金の内訳 普通配当 11円00銭 記念配当 1円00銭（創業100周年記念配当）

詳細につきましては、本日発表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2026年12月期の連結業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	81,100	4.9	11,000	113.1	1,500	△44.5	500	△64.8

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

詳細につきましては、本日発表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年12月期中間期	137,386,472株	2025年12月期	137,386,472株
2026年12月期中間期	12,508,808株	2025年12月期	12,597,919株
2026年12月期中間期	124,805,737株	2025年12月期中間期	137,310,122株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（中間期）

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2026年12月期の連結業績予想につきましては、現時点で得られた情報に基づき算定しており、多分に不確定要素を含んでおりますので、実際の業績は予想数値と大きく異なる場合があります。2026年12月期の連結業績予想に関する事項につきましては、添付資料の10ページ「3. 補足説明資料」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 経営成績の概況	2
(2) 財務状態の概況	2
(3) 今後の見通し	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(重要な後発事象の注記)	9
3. 補足説明資料	10
(1) 連結業績	10
(2) 事業別業績	10

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績の概況

当社グループの経営成績等の概況については、本日TDnet及び当社ウェブサイト (<https://www.nippondenko.co.jp/ir/library/>) に掲載しました2026年12月期第2四半期(中間期)決算説明資料、及び添付資料10ページ「3. 補足説明資料」に記載しておりますのでご覧ください。

(2) 財務状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当中間連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末と比べ196百万円増加し93,610百万円となりました。流動資産は、棚卸資産などの増加により、前連結会計年度末と比べ1,796百万円増加し46,215百万円となりました。固定資産は投資有価証券などの減少により、前連結会計年度末と比べ1,600百万円減少し47,394百万円となりました。

(負債)

当中間連結会計期間末の負債合計は、短期借入金などの増加により、前連結会計年度末と比べ2,796百万円増加し25,185百万円となりました。なお、有利子負債(短期借入金、1年内返済予定の長期借入金、リース債務(流動負債)、長期借入金、リース債務(固定負債))は980百万円増加し14,806百万円となりました。

(純資産)

当中間連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2,600百万円減少し68,424百万円となりました。

(3) 今後の見通し

今後の見通しについては、本日TDnet及び当社ウェブサイト (<https://www.nippondenko.co.jp/ir/library/>) に掲載しました2026年12月期第2四半期(中間期)決算説明資料、及び添付資料10ページ「3. 補足説明資料」に記載しておりますのでご覧ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当中間連結会計期間 (2026年 6 月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,024	4,888
受取手形及び売掛金	10,864	9,802
商品及び製品	15,351	17,544
仕掛品	231	228
原材料及び貯蔵品	10,558	10,093
その他	1,389	3,657
流動資産合計	44,419	46,215
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,393	8,822
機械装置及び運搬具（純額）	10,474	10,124
土地	5,329	5,329
リース資産（純額）	2,808	2,748
建設仮勘定	691	3,067
その他（純額）	560	667
有形固定資産合計	27,257	30,759
無形固定資産	812	771
投資その他の資産		
投資有価証券	19,154	12,941
退職給付に係る資産	1,147	1,030
繰延税金資産	339	1,506
その他	282	384
投資その他の資産合計	20,924	15,863
固定資産合計	48,994	47,394
資産合計	93,414	93,610

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当中間連結会計期間 (2026年 6 月 30 日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,436	3,026
短期借入金	3,500	5,500
1年内返済予定の長期借入金	2,100	1,550
リース債務	183	195
未払法人税等	394	1,464
賞与引当金	269	232
役員賞与引当金	39	—
設備関係支払手形	1	3
その他	4,055	5,267
流動負債合計	13,981	17,240
固定負債		
長期借入金	4,378	3,949
リース債務	3,663	3,611
その他	364	384
固定負債合計	8,407	7,945
負債合計	22,388	25,185
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,120	11,120
資本剰余金	17,484	17,495
利益剰余金	40,228	36,665
自己株式	△3,865	△3,837
株主資本合計	64,967	61,443
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,909	3,458
為替換算調整勘定	1,839	2,278
退職給付に係る調整累計額	1,308	1,243
その他の包括利益累計額合計	6,057	6,981
純資産合計	71,025	68,424
負債純資産合計	93,414	93,610

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年6月30日)
売上高	38,104	38,791
売上原価	32,538	29,730
売上総利益	5,566	9,061
販売費及び一般管理費	3,580	3,808
営業利益	1,985	5,252
営業外収益		
受取利息	52	1
受取配当金	81	93
受取補償金	2	85
保険配当金	57	63
その他	63	79
営業外収益合計	256	322
営業外費用		
支払利息	291	287
持分法による投資損失	352	7,733
固定資産除却損	197	237
その他	225	229
営業外費用合計	1,066	8,488
経常利益又は経常損失(△)	1,176	△2,913
特別損失		
固定資産除却損	—	39
投資有価証券評価損	1	134
環境対策費	180	—
その他	6	—
特別損失合計	187	173
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	988	△3,086
法人税、住民税及び事業税	200	1,331
法人税等調整額	318	△1,729
法人税等合計	519	△397
中間純利益又は中間純損失(△)	468	△2,689
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失(△)	468	△2,689

(中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年6月30日)
中間純利益又は中間純損失 (△)	468	△2,689
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	262	549
繰延ヘッジ損益	△0	—
退職給付に係る調整額	△76	△64
持分法適用会社に対する持分相当額	260	438
その他の包括利益合計	446	923
中間包括利益	914	△1,765
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	914	△1,765

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	合金鉄 事業	機能材 料事業	焼却灰 資源化 事業	アクアソ リユーシ ョン事業	電力 事業	計				
売上高										
顧客との契約 から生じる収 益	24,540	7,332	3,885	816	656	37,231	873	38,104	—	38,104
外部顧客への 売上高	24,540	7,332	3,885	816	656	37,231	873	38,104	—	38,104
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	43	—	—	—	—	43	7	50	△50	—
計	24,583	7,332	3,885	816	656	37,274	881	38,155	△50	38,104
セグメント利益又 は損失 (△)	△812	1,034	638	49	164	1,073	102	1,176	—	1,176

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主にその他会社事業となります。

2. セグメント利益又は損失(△)の合計は、中間連結損益計算書の経常利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2026年1月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	合金鉄 事業	機能材 料事業	焼却灰 資源化 事業	アクアソ リユース ン事業	電力 事業	計				
売上高 顧客との契約 から生じる収 益	23,720	6,745	6,069	786	570	37,892	898	38,791	—	38,791
外部顧客への 売上高	23,720	6,745	6,069	786	570	37,892	898	38,791	—	38,791
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	44	—	—	—	—	44	8	53	△53	—
計	23,765	6,745	6,069	786	570	37,937	907	38,844	△53	38,791
セグメント利益又 は損失 (△)	△6,270	898	2,217	48	97	△3,008	95	△2,913	—	△2,913

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主にその他子会社事業となります。

2. セグメント利益又は損失 (△) の合計は、中間連結損益計算書の経常損失 (△) と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象の注記)

(自己株式の消却)

当社は、2026年8月5日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、自己株式の消却を行うことについて次のとおり決議いたしました。

- | | |
|---|--------------|
| 1. 消却する株式の種類 | 当社普通株式 |
| 2. 消却する株式の総数
(消却前の発行済株式総数に対する割合 8.69%) | 11,948,808株 |
| 3. 消却予定日 | 2026年8月21日 |
| 4. 消却後の発行済株式総数 | 125,437,664株 |

3. 補足説明資料

(1) 連結業績

(単位：億円 億円未満四捨五入)

	2025年		2026年		前期比	
	上期	通期	上期	通期見通	上期	通期
売上高	381	773	388	811	7	38
経常利益	12	27	△29	15	△41	△12
実力ベース経常利益※	22	53	45	75	23	22
親会社株主に帰属する中間(当期)純利益	5	14	△27	5	△32	△9
1株当たり中間(当期)純利益(円)	3.4	10.7	△21.6	4.0	△25.0	△6.7

※実力ベース経常利益：在庫影響や一過性要因を除いた経常利益

当中間連結会計期間は、合金鉄事業において合金鉄市況が上昇基調で推移したことや円安の影響に加え、焼却灰処理量増加及び溶融メタル市況の高位安定により、実力ベース経常利益は23億円増益の45億円となった。一方で、海外合金鉄事業においてパタマフェロアロイズ社に対する投資損失を計上したことにより、経常利益は41億円減益の29億円の経常損失となった。(詳細については本日開示の「関係会社株式評価損の計上及び持分法による投資損失計上に関するお知らせ」を参照)

通期においては、合金鉄市況の安定及び円安効果に加え、焼却灰処理量の増加や溶融メタル市況の高位安定も大きく寄与し、実力ベース経常利益は前期比22億円増益の75億円となる見込み。経常利益は、第2四半期での投資損失計上の影響が大きく、前期比12億円減益となる15億円を見込む。

(2) 事業別業績

(単位：億円 億円未満四捨五入)

売上高	2025年		2026年		前期比	
	上期	通期	上期	通期見通	上期	通期
合金鉄事業	245	484	237	511	△8	27
機能材料事業	73	148	67	136	△6	△12
焼却灰資源化事業	39	89	61	118	22	29
アクアソリューション事業	8	17	8	18	△0	1
電力事業	7	14	6	13	△1	△1
その他	9	21	9	16	0	△5
合計	381	773	388	811	7	38

経常利益	2025年		2026年		前期比	
	上期	通期	上期	通期見通	上期	通期
合金鉄	△8	△21	△63	△40	△55	△19
うち国内	△5	△7	15	37	20	44
うち海外	△3	△14	△77	△77	△74	△63
機能材料事業	10	19	9	15	△1	△4
焼却灰資源化事業	6	21	22	35	16	14
アクアソリューション事業	0	1	0	1	△0	0
電力事業	2	4	1	2	△1	△2
その他	1	3	1	3	△0	0
合計	12	27	△29	15	△41	△12

実力ベース経常利益	2025年		2026年		前期比	
	上期	通期	上期	通期見通	上期	通期
合金鉄事業	2	2	12	19	10	17
うち国内	4	12	16	23	12	11
うち海外	△2	△10	△4	△4	△2	6
機能材料事業	10	22	9	15	△1	△7
焼却灰資源化事業	6	21	22	35	16	14
アクアソリューション事業	0	1	0	1	0	0
電力事業	2	4	1	3	△1	△1
その他	1	3	1	3	0	0
合計	22	53	45	75	23	22

(合金鉄事業)

国内合金鉄事業については、欧州における合金鉄に関するセーフガード発動に伴い、合金鉄製品市況が上昇基調で推移したことや為替影響等により実力ベース経常利益は前年同期比12億円増益の16億円となった。

通期の実力ベース経常利益は前期比11億円増益の23億円を見込む。

海外合金鉄事業は、パータマフェロアロイズ社の業績低迷により実力ベースで4億円の経常損失となった。

通期の実力ベース経常損益は、同社への投資損失の計上により、下期の収益は改善が見込まれ、前期比6億円増益の4億円の経常損失を見込む。

(機能材料事業)

電池材料関連製品は、リチウムイオン電池正極材のOEM契約一部終了、及び水素吸蔵合金の需要減少に伴い販売数量が減少した。一方で、電子部品関連製品は、AIデータセンター市場の成長により販売数量は堅調に推移した。その他製品についても販売は堅調を維持した。

以上の結果、実力ベース経常利益は前年同期並みの9億円となった。

通期においては電池材料需要低迷の影響が大きく、実力ベース経常利益は、前期比7億円減益となる15億円を見込む。

(焼却灰資源化事業)

焼却灰収集量及び処理量の増加、並びに熔融メタルに関連する貴金属市況の高位安定が継続し増収増益となった。

以上の結果、実力ベース経常利益は前年同期比16億円増益の22億円となった。

通期の実力ベース経常利益は、前期比14億円増益の35億円を見込む。

(アクアソリューション事業)

純水製造装置及び排水処理装置の販売が堅調に推移した結果、実力ベース経常利益は前年同期から横ばいとなった。

通期の実力ベース経常利益も前期比並みの1億円を見込む。

(電力事業)

水力発電所は順調に稼働したが、降雨に恵まれず、実力ベース経常損益は前年同期から微減益。

通期の実力ベース経常利益においても、微減益を見込む。

<参考指標>

欧州高炭素フェロマンガンの市況 (出典: Fastmarkets)

(単位: \$/t)

	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
2024年	1,153	1,348	1,341	1,068	1,227
2025年	1,151	1,202	1,159	1,187	1,175
2026年	1,291	1,302			

米国高炭素フェロマンガンの市況 (出典: METALS WEEK)

(単位: \$/t)

	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
2024年	1,217	1,423	1,567	1,369	1,394
2025年	1,189	1,332	1,285	1,133	1,235
2026年	1,229	1,345			

マンガンの鉱石市況 (出典: Fastmarkets)

(単位: \$/Mn%)

	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
2024年	4.3	6.7	7.1	4.1	5.6
2025年	4.6	4.5	4.2	4.5	4.5
2026年	5.2	5.4			

為替レート

(単位: 円/\$)

	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
2025年	153	145	148	154	150
2026年	157	160			

業績見込みの前提となる為替レートは、下期155円/\$を想定しており、通期では157円/\$を見込んでいます。